



TippingPoint 1400N侵入防御システム(IPS)はディープパケットインスペクションに必要なキャパシティを最大限に拡張した、まったく新しいアーキテクチャを採用しています。モジュール型ソフトウェアデザインにより、従来のTippingPointの侵入防御ソリューションに加えてより付加価値の高いネットワーク防御サービスが実現します。



#### 比類なきネットワーク防御を実現するIPS

TippingPoint 1400N IPSは従来に増した処理能力によって、高度化していくセキュリティ要件を満たす事が可能です。

- > パフォーマンスと信頼性の向上に加えて、複数のIPSフィルタセットのサポート
- > 新たなセキュリティ・サービスおよび協業パートナーとのセキュリティソリューションを実現

TippingPoint 1400Nはこれまでにない高レベルでプロアクティブにネットワークを防御し、従来のセキュリティ機能とパフォーマンスに加えて優れたスケーラビリティを提供します。

#### 新たな成長の基盤を築く拡張性の高いセキュリティフレームワーク

TippingPoint IPSにはモジュール型ソフトウェアデザインをもつ拡張性の高いセキュリティフレームワークが含まれています。以下の新たな機能によって迅速に脅威への対応と導入が可能です。

- > IPS フィルターパッケージ
- > セキュリティサービス
- > セキュリティパートナーとの統合ソリューション

<TippingPoint 1400Nの機能例>

- > ユーザーが設定可能なIPレピュテーションサービス
- > TippingPoint レピュテーション Digital Vaccine®ディジタルワクチン (DV) サービス

- > TippingPointウェブアプリケーションDVサービス
- > データ漏洩防御(LDP)フィルターセット
- > ロケーションベース(境界、コアなど)のポリシー
- > ユーザーが独自に作成可能なフィルタセット
- > TippingPoint Custom Shield Writer (CSW)

#### 将来にわたり脅威からの防御を実現する脅威抑制エンジン(Threat Suppression Engine)

TippingPoint 1400Nは、最新の脅威抑制エンジン(Threat Suppression Engine, TSE)を採用しています。TSEは、常に進化し、増加を続けるサイバー脅威に対応出来るように設計され、高度化し続ける企業ネットワークとデータセンターからの需要に応える事が可能です。TSEはパイプライン化と強力な並列処理ハードウェアとの組み合わせによって、それぞれのパケットフローに対してレイヤ2から7までの全てのレイヤについて一度に数千単位のインスペクションを同時に実行することができます。

また、TSEアーキテクチャはトラフィックのクラス分けとレートシェーピングをサポートしています。高度なアルゴリズムによって正常なトラフィックをもとに、悪意あるトラフィック、あるいは、望ましくないアプリケーショントラフィックの閾値、シェーピングを自動で設定することができます。

#### 信頼性とハイアベイラビリティ

TippingPoint 1400Nは、ネットワーク障害、1400N内部の障害、または電源障害の場合でも確実にトラフィックをワイヤ

# TippingPoint 侵入防御システム(Intrusion Prevention System)

## 1400N\_IPS\_Platform

スピードでフォワードすることができます。内部障害が検出された場合は、1400Nは自動的にあるいは手動でレイヤ2デバイスにフォールバックします。このフォールバック動作はセグメント単位で設定可能です。

TippingPointはさらに、オプションでZero Power High Availability(ZPHA)を提供しています。IPSへの電源入力完全にOFFになった場合、インタフェースは内蔵、あるいは外部のZPHARリレーに切り替わり、トラフィックが遮断されるのを防止します。

ステートフルネットワーク冗長に関しては、2台のTippingPoint IPSを冗長リンクに設置し、トランスペアレントHigh Availabilityモードとして動作させる事が出来ます。

### リアルタイム、かつ広範囲の防御

TippingPointのDVLabsは脆弱性分析と発見において世界最高のセキュリティ研究組織です。DVLabsは最新の脆弱性フィルタ、デジタルワクチン(Digital Vaccine®)を毎週2回、クリティカルな脆弱性が発見された場合にはその都度、自動的にTippingPoint IPSに配信します。

### 視覚的でわかりやすい管理画面

TippingPoint セキュリティ管理システムSecurity Management System(SMS)は、複数のTippingPoint IPSの包括的なモニターと制御を実現するハードウェアアプライアンスです。

SMSダッシュボードはネットワーク内の全てのTippingPoint IPSシステムについて、アップデートの通知や注意を要する潜在的問題を含む現在のパフォーマンス概要を視覚的にわかりやすい画面で表示します。

また、全てのTippingPoint IPSには、Local Security Manager(LSM)とCommand Line Interface(CLI)が実装されています。LSMは、TippingPoint IPSの管理、設定、レポート機能を使い易く安全なウェブインタフェースで提供するウェブGUI管理アプリケーションです。

### コンプライアンスへの理想的な対応

デジタルワークチンサービスによる脆弱性管理とTippingPoint セキュリティ管理システム Security Management System(SMS)がネットワーク状況を把握・監視することにより、情報システム管理者は内部、あるいは外部の監査員にネットワークが最新の脅威からいかに防御されているかを示すことが可能です。

これは企業におけるコンプライアンス課題を解決する重要な役割を果たします。

## スペック

### パフォーマンス

- > インスペクションスループット<sup>1</sup>: 1.5Gbps
- > ネットワークスループット<sup>2</sup>: 1.5Gbps
- > レイテンシ<sup>3</sup>: < 80 microseconds
- > 同時セッション数<sup>4</sup>: 6,500,000
- > セキュリティコンテキスト<sup>5</sup>: 1,200,000
- > コネクション/秒: 115,000

### インターフェイス

- > 20 10/100/1000
- > 10 Copper / 10 SFP
- > 10 Segments
- > Zero Power HA: External

### 電源仕様

- > Units: AC
- > Amps (Max. Fused Power): 8A – 5A
- > V: 100-240
- > Efficiency: 66%
- > Freq. Range (Hz): 50-60
- > Power Consumption – Watts: 323
- > Power Consumption – BTU/hr: 1102

### サイズ・重量

- > Height (in): 3.42 (2U)
- > Height (cm): 8.69
- > Width (in): 16.8

- > Width (cm): 42.86
- > Depth (in): 24
- > Depth (cm): 60.96
- > Weight (lb): 29
- > Weight (kg): 13.2

1. セキュリティプロファイルを推奨設定にして測定した値
2. ネットワークトラフィックをフォワードできる最大のスループット
3. 1518バイトまでのパケットで測定
4. IPSがサポートする最大同時ネットワークセッション数
5. IPSがサポートする最大同時セキュリティテスト数

TippingPoint日本支社 〒175-6045 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 45F

URL <http://www.tippingpoint.com/japan> E-mail [japan@tippingpoint.com](mailto:japan@tippingpoint.com) TEL 03-5979-2535

**Corporate Headquarters:** 7501B North Capital of Texas Hwy. > Austin, Texas 78731 USA > +1 512 681 8000 > +1 888 TRUE IPS

**European Headquarters:** Herengracht 466, 2nd Floor 1017 > CA Amsterdam, The Netherlands > +31 20 521 0450

**Asia Pacific Headquarters:** 47 Scotts Road #11-03 Goldbell Towers > Singapore 228233 > +65 6213 5999

Copyright © TippingPointとDigital Vaccineは3Com Coportationの登録商標です。記載される会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。製品の仕様は予告なしに変更する場合がございます。2009年11月